

管路の耐震化によって 災害時の上水道の安定供給に貢献

3か年緊急対策

5か年加速化対策

国土強靱化

災害時の効果発揮事例

NATIONAL RESILIENCE

概要: 愛媛県宇和島市において基幹管路となる配水本管の耐震化を実施。令和6年4月17日に発生した豊後水道を震源とする地震において、宇和島市は震度5強を観測したが、耐震管において被害は生じず、上水道の安定供給に寄与した。

対策名: 116 全国の上水道管路に関する緊急対策<3か年緊急対策>【厚生労働省】
70-2 上水道管路の耐震化対策<5か年加速化対策>【国土交通省】

- 実施主体: 愛媛県宇和島市
- 実施場所: 愛媛県宇和島市
- 事業概要: 配水本管の耐震管への更新
 布設延長: 2000m (φ400:1500m、φ250:400m、φ200:100m)
 ※φ: 管径[mm]
- 事業費:

主な事業	実施内容	事業費	実施期間
水道管路緊急改善事業	配水本管更新	約7億2000万円	H29~R5
うち3か年緊急対策	配水本管更新	約3300万円	R2
うち5か年加速化対策	配水本管更新	約9700万円	R3~R5

■ 災害の外力、被害と効果:

令和6年4月17日に発生した豊後水道を震源とする地震で宇和島市では震度5強を観測し、複数箇所水道管路が損傷したが、当該管路において被害は確認されなかった。

今後も管路の耐震化を図ることにより、近い将来発生が予想される南海地震においても上水道の安定供給を目指す。



配管状況: ダクタイル鋳鉄管
(耐震継手あり、管径: 250mm)



配管状況: ダクタイル鋳鉄管
(耐震継手あり、管径: 400mm)